

ソーラーテレビリモコン

RC28BK 取扱説明書

ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。また、取扱説明書は必要なときいつでもご覧頂ける場所に大切に保管してください。

ご使用の前に必ずメーカーコード設定を行ってください。設定をしないと正しく操作できません。

■対応メーカー一覧表

対応メーカー

パナソニック

ソニー

シャープ

東芝

日立

三菱

オリオン

LG

アズマ

A-stage

TCL

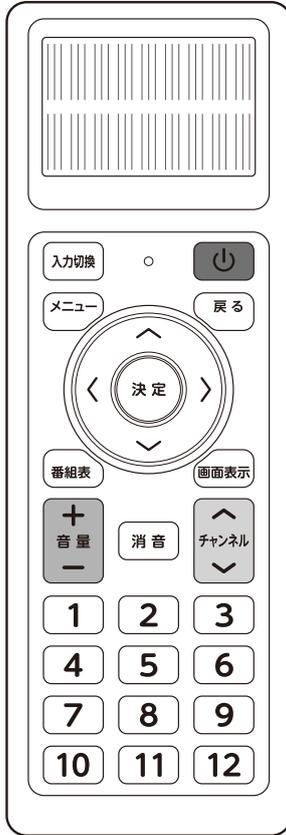
ビクター

パイオニア

サンヨー

※上記対応メーカー一覧表に該当する機種でも、操作できない機種や、一部機能が操作できない機種もあります。

※記載されている会社名、製品名は各社の商標、または登録商標です。



安全上のご注意 必ずお守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防ぐため、必ずお守り頂くことを説明しています。

誤った取扱いをした場合に生じる危害とその程度を次の区分で説明しています。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

本製品について

警告

- 本製品に無理な力や衝撃を加えたり、分解・改造は絶対にしないでください。
- 幼児やペットなどに誤って触らせないでください。
- 濡れた手で本製品に触れないでください。

注意

- 直射日光や暖房器具、調理台の近くなど、油、蒸気、熱の当たる場所に置かないでください。
- 本製品をシンナー、ベンジンなどで拭かないでください。
- 本製品に亀裂や異常な発熱がみられる場合は使用を中止してください。
- 本来の用途以外での使用はしないでください。

ソーラーパネルについて

警告

- ソーラーパネルが割れると破片が鋭くて大変危険です。すぐに定められた方法で廃棄してください。
- 直射日光の当たる場所に充電時間範囲を超えて放置しないでください。本体が変色・変形したり、液晶が破損するおそれがあります。
- 日光に当たって高温になったソーラーパネルに触らないでください。やけどの原因になります。

使用上のご注意

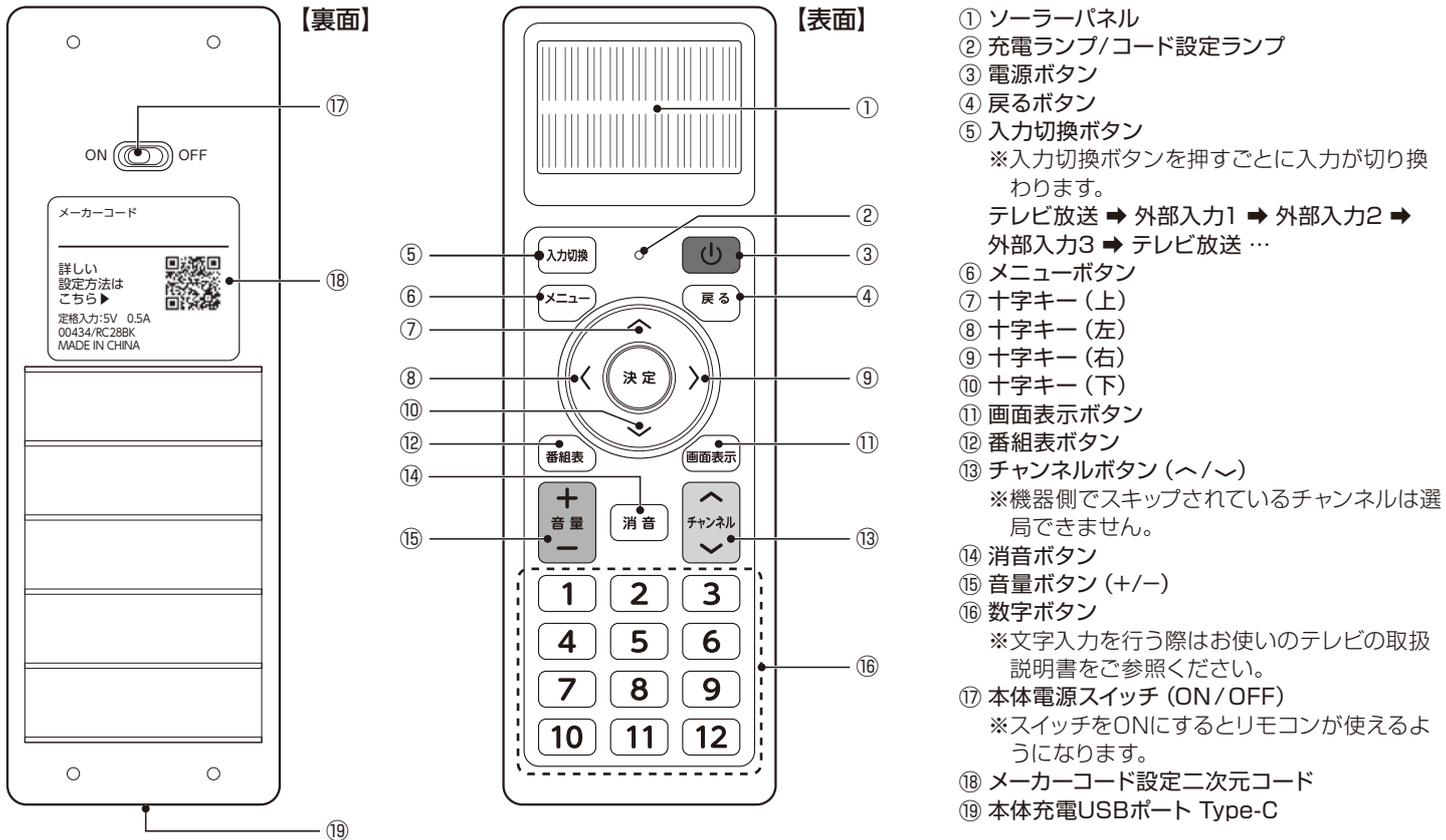
●本製品は2012年1月～2021年6月までに発売された機種を基に開発しております。

2021年7月以降に発売された機種は操作できない場合があります。

- テレビ本体にある機能でも、本製品にない機能の操作はできません。
- 本製品にある機能でも、テレビ本体にない機能の操作はできません。
- ご使用の前に必ず本製品のメーカーコード設定を行ってください。設定をしないと操作はできません。
- 本製品は「赤外線リモコン付属の機器」のみ対応です。
- 本製品は日本国内向けの製品のみ対応しています。

- 地上アナログテレビには対応していません。
- 機器によってはリモコン操作方法が本製品の表記と異なる場合があります。この場合は各機器に付属のリモコン操作方法に準じます。
- メーカーコード一覧表に該当する機器でも操作できない場合や一部機能が操作できない場合がございます。
- 本製品は周囲温度5℃～35℃以外では使用しないでください。(故障の原因になります)
- 下記の機器には対応していません。
 - ・パソコン、パソコンモニター、ポータブル機器、車載用機器
 - ・ブルーレイ/HDD内蔵テレビ

各部名称



- ① ソーラーパネル
- ② 充電ランプ/コード設定ランプ
- ③ 電源ボタン
- ④ 戻るボタン
- ⑤ 入力切替ボタン
※入力切替ボタンを押すごとに入力が切り換わりします。
テレビ放送 → 外部入力1 → 外部入力2 → 外部入力3 → テレビ放送 …
- ⑥ メニューボタン
- ⑦ 十字キー (上)
- ⑧ 十字キー (左)
- ⑨ 十字キー (右)
- ⑩ 十字キー (下)
- ⑪ 画面表示ボタン
- ⑫ 番組表ボタン
- ⑬ チャンネルボタン (へ/ふ)
※機器側でスキップされているチャンネルは選局できません。
- ⑭ 消音ボタン
- ⑮ 音量ボタン (+/-)
- ⑯ 数字ボタン
※文字入力を行う際はお使いのテレビの取扱説明書をご参照ください。
- ⑰ 本体電源スイッチ (ON/OFF)
※スイッチをONにするとリモコンが使えるようになります。
- ⑱ メーカーコード設定二次元コード
- ⑲ 本体充電USBポート Type-C

お手入れ方法

かたくしぼった布で汚れをふき取ってください。
本体内部は絶対に濡らさないでください。

本体電源の入れ方

本体裏面にある「本体電源スイッチ」をONにします。
※本体のスイッチをONにするとリモコンが使えるようになります。

ソーラー充電

ソーラーパネルに自然光、または部屋の明かりが当たる場所においてください。

USB充電

お手持ちのUSB接続ケーブルをUSB充電器もしくはパソコンのUSBポートに接続し、本体の本体充電USBポート Type-Cに接続してください。

- ※充電中は充電ランプが赤く点灯します。
- ※満充電になると充電ランプは消灯します。



主な仕様

- 動作距離：約7m(使用機器や部屋の条件により異なります。)
- 電源：内蔵コンデンサ DC3.8V
- 通信方式：赤外線 (IR) 方式
- ボタン数：22
- 定格入力：DC5V 0.5A
- USB充電時間：約15分(満充電までの目安)
- 本体寸法 約W60×H175×D18mm
- 本体質量 約92g

- ※数値は当社測定値(一部除く)になります。
- ※商品の仕様および外観などは商品改良のため、予告なしに変更させて頂くことがありますのでご了承ください。
- ※万一、当社の製造上の原因による品質不良が発生した場合は新しい製品とお取り替え致します。それ以外の責任は負い兼ねます。(当社保証規定によりお買い上げ日から1年以内)
- ※本製品は安全に配慮して設計されていますが、誤った使い方をすると思わぬ事故に繋がりが危険ですので、必ず正しい使用方法でご使用ください。

メーカーコード設定

ご使用前にメーカーコードを設定してください。

※一部の機種によっては、操作ができないもの、あるいは一部のボタンが使えない場合があります。

※メーカーコード設定後に電池が切れても、設定は保存されています。



メーカー設定方法は二次元コードを読み取りURLリンク先でも確認することができます。

<https://www.yazawa.co.jp/support/remotv/>

■ 数字ボタンで設定する場合

- 1** メーカーコード表で設定を行うテレビのメーカーとメーカーコードを確認します。

ソニーの場合

対応メーカー			
パナソニック	1-10-10-1	1-10-10-2	1-
ソニー	2-10-10-1	2-10-10-2	

- 2** 電源ボタンを約3秒間長押しし、コード設定ランプが点灯したら指を離します。メーカーコード表に対応する数字ボタンを順番に押して、メーカーコードを設定します。メーカーコードの設定が完了したら、コード設定ランプは消灯します。

ソニーのメーカーコード [2-10-10-1] の場合



約3秒間、長押しして点灯させます

コード設定ランプが点灯した状態で数字ボタンをゆっくり押します

- 3** テレビの信号受光部に向かってボタン操作をし、正常に反応するか確認してください。

※事前にテレビ側の主電源がONになっていることを確認してください。

※正しく操作できない。
※操作できないボタンがある。

再度、設定を行ってください。
メーカーコードが複数ある場合は、他のメーカーコードでお試しください。

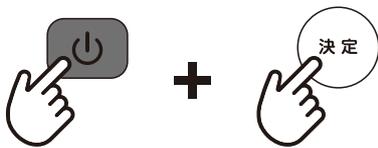
パナソニックの場合

対応メーカー			
パナソニック	1-10-10-1	1-10-10-2	1-
ソニー	2-10-10-1	2-10-10-2	

■ チャンネルボタンで設定する場合

※事前にテレビ側の主電源がONである事を確認し、テレビ画面が消えた状態にしてください。

- 1** 電源ボタンと決定ボタンを同時に約3秒間長押しし、コード設定ランプが点灯したら指を離します。
※30秒間操作しないとコード設定ランプは消灯します。その場合は再度、コード設定ランプを点灯させてください。



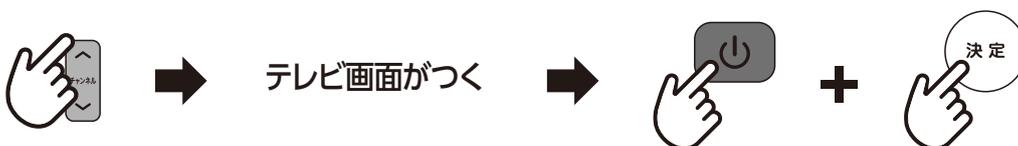
約3秒間、同時に押して電源ボタンを点灯させます

- 2** テレビの信号受光部に向けてチャンネルボタンを押します。テレビ画面がついたら、電源ボタンと決定ボタンを同時に押して、設定完了です。

※へボタンの場合：メーカーコード表の左上から右下（パナソニック1-10-10-1 ⇒ サンヨー4-10-5-5）の順にコードが送られます。

※vボタンの場合：メーカーコード表の右下から左上（サンヨー4-10-5-5 ⇒ パナソニック1-10-10-1）の順にコードが送られます。

※コード送りが通り過ぎるとテレビ画面が消えます。その場合、設定開始時とは逆（ から始めた場合は ）のチャンネルボタンを押してコードを戻し、テレビ画面がついたら電源ボタンと決定ボタンを同時に押して設定を完了してください。



※正しく操作できない。
※操作できないボタンがある。

再度、設定を行ってください。

※「チャンネルボタンで設定する」でうまく設定ができない。

「数字ボタンで設定する」をお試しください。

メーカーコード表

対応メーカー	メーカーコード						
	1-10-10-1	1-10-10-2	1-10-10-3				
パナソニック	1-10-10-1	1-10-10-2	1-10-10-3				
ソニー	2-10-10-1	2-10-10-2					
シャープ	3-10-10-1	3-10-10-2	3-10-10-3	3-10-10-4			
東芝	4-10-10-1	4-10-10-2	4-10-10-3	4-10-10-4			
日立	5-10-10-1	5-10-10-2					
三菱	6-10-10-1	6-10-10-2	6-10-10-3	6-10-10-4	6-10-10-5	6-10-10-6	6-10-10-7
オリオン	7-10-10-1						
LG	8-10-10-1	8-10-10-2					
アズマ	10-10-10-1	10-10-10-2					
A-stage	1-10-1-1						
TCL	1-10-2-1						
ビクター	2-10-3-1	2-10-3-2					
パイオニア	3-10-4-1	3-10-4-2	3-10-4-3				
サンヨー	4-10-5-1	4-10-5-2	4-10-5-3	4-10-5-4	4-10-5-5		

特定の操作ボタンを無効にする

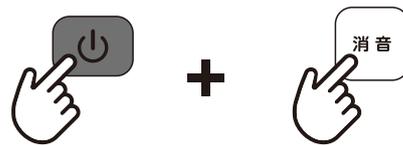
使わないボタンや、誤って押さないようにしたいボタンを操作できないように設定します。

※設定後は下記ボタンのみ操作可能になります。

電源ボタン・音量ボタン (+/-) ・チャンネルボタン (へ/ゝ) ・数字ボタン

電源ボタンと消音ボタンを同時に約3秒間長押ししてコード設定ランプを点滅させます。

※機能を解除する場合は、機能を設定するときと同じ操作をしてください。



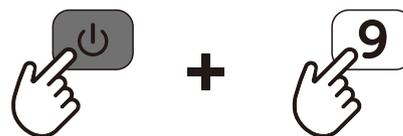
約3秒間、同時に押します

初期設定に戻す

電源ボタンを約3秒間長押しし、コード設定ランプが点灯したら指を離します。

数字ボタンで「9-9-9-9」を押し、コード設定ランプが消灯すると初期設定に戻ります。

※初期設定に戻した場合、設定したメーカーコードは破棄されます。



約3秒間、長押しして点灯させます

数字ボタン「9」を4回押します

本製品には保証書を同梱しておりません。弊社ホームページに記載の保証内容となります。

<https://www.yazawa.co.jp/support/warranty/>